

## 祝辞（大栄中学校入学式）

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。

本日より、みなさんは中学生として3年間、過ごしていくわけですが、勉強も運動もどんどんレベルアップしてきます。また、少しずつ世の中が見えてきて、いろんなことを考えるようになってきます。楽しみな場面が多い反面、悩む場面も多くなると思います。この悩みは、将来にとって大切なことであり、誰もが経験し、それを乗り越えていかなければなりません。ですが、なかなか乗り越えられないときは、どうかいつまでも一人で悩んだまま放っておくことなく、先生や友達、ご家族に相談してみてください。

また、将来の目標がより明確になってきます。大切なことは、その目標を諦めずに粘り強く、ひとつずつ確実にクリアーしていくことです。3年後には、進学が就職かなどの判断もしなくてはなりません。先月の小学校の卒業式では、将来の夢について宣言されました。夢の実現のためにも、目標を持ち、何事もあきらめずに挑戦し続けてください。挑戦することで結果を出し、自らの可能性を広げていってください。

町では、「向ヶ丘レインボープラン」にあるように学校・家庭・地域・行政のつながりを大切にしています。学校の行事はもちろんのこと、町や地域の行事があれば、積極的に参加してください。町や地域のことも少しずつ勉強してみてください。北栄町のことを知っていただきたいと思います。

楽しい中学校生活がおくれるよう願っています。

ご家族のみなさま、このように立派に成長されたお子さんの姿をみて、感慨もひとしおのことと心よりお喜び申し上げます。中学生ともなれば、楽しいことも増えてくる反面、悩みもどんどん多く、難しくなってきます。特に進学となれば学校生活も大きく変化します。そんな時は、しっかり向き合って、悩みを共有しながら、家族として、人生の良き先輩として、アドバイスをお願いします。

町では、子育て支援の一環として、入学祝い金を準備していますので、ご活用ください。また給食については、物価高騰対策として、単価アップ分は町で支援することとしています。この校舎も築60年を経過しています。校舎の耐力度の調査を行い、今後の改修等の方針について検討したいと考えています。保護者の皆様のご理解とご協力をよろしくをお願いします。

校長先生をはじめ、諸先生方におかれましては、このような立派な入学式を開催していただき、感謝申し上げます。

新入生が、順調な中学校生活のスタートがきれ、早く学校生活になれますよう、よろしくをお願いします。

(終わりに)

新入生の健やかな成長と大栄中学校の発展を祈念いたしまして、私からのお祝いの言葉とさせていただきます。

令和8年4月9日

北栄町長手嶋俊樹